

令和5年度 総長の賞与に係る職務実績評価スケジュール・イメージ (案)

資料2

経営協議会

総長選考・監察会議

総長

監事

6月23日：第2回総長選考・監察会議

・賞与に係る職務実績評価の実施手順について審議・決定

7月6日 賞与に係る職務実績評価の自己評価書の提出依頼 (8/21ㄨ切)

自己評価資料作成

7月25日：第3回総長選考・監察会議

・監事と総長選考・監察会議の懇談
(総長の昨年度の業務執行状況についての意見交換)

懇談

8月21日 総長から自己評価書の提出

自己評価資料提出

8月30日：第4回総長選考・監察会議

・総長と総長選考・監察会議の懇談
(総長から自己評価書に基づく説明)

懇談

9月13日：第5回総長選考・監察会議

・総長選考・監察会議による総長の賞与に係る職務実績評価の決定

10月上旬 総長へ職務実績評価の結果を通知

評価結果受領

・役員の賞与の支給日及び支給基準 (H28.11.24総長裁定) に基づき決定

11月15日：第6回総長選考・監察会議

・総長と総長選考・監察会議の懇談
(総長の今年度の業務執行状況についての意見交換) 及び監事所見

懇談

所見

11月15日

・経営協議会に報告事項として付議

・総長の職務実績評価を経営協議会へ報告

※上記スケジュールは、必要に応じて適宜見直しを行う。

総長の賞与に係る職務実績評価の評価視点

令和5年度の総長選考・監察会議への申し送り事項 別紙3 一部抜粋

○総長の賞与に係る職務実績評価等についての意見

<評価の視点>

総長に求められるものは何か、それをどのように評価するかについて、各委員で共通の視点を持つことが重要である。その視点を踏まえ、総長から報告いただきたい事項を整理し、総長に伝える必要がある。

■本年度の総長選考・監察会議における評価の視点

上記申し送り事項の評価の視点、つまり総長選考・監察会議として、本年度は何を重点に評価するのか、総長から意識して見せていただきたいものは、以下の案でよいか。

(案)

UTokyo Compassに掲げる取組みに対し、新しい大学モデル構想及びこれらを踏まえた国際卓越研究大学制度への申請はどのような関係に立つか（後者の構想及び申請は前者の取組みにどのように整合し、前者の取組みをどのように強化するか、また、後者の構想及び申請に鑑みて前者の取組みに改善・変更すべき点があるか等）。

新しい大学モデル構想の準備において、東京大学が今後目指すべき目標や進むべき方向について、総長として何が重要であると考え、それを新しい大学モデル構想に反映させたか。

新しい大学モデル構想の実現に向け、総長としてどのような取組みをしたか（構成員への構想の周知共有、構想の実現に向けて実行したこと・実行に移していることなど）。

(その他案)

- ・研究力及び教育力（国際性含む）の向上に関してどのように取り組んでいるか
- ・多様な意見を大学経営に反映していくためにどのような仕組みづくりを行っているか
- ・大学の社会に対する責任としてどのようなことに取り組んでいるか
（喫緊の社会的課題や問題に対する大学としての姿勢を示す等）